



東沢川北側で工事を進めている高さ10メートルの防潮堤

相良須々木海岸 津波対策工事

県では地震・津波から人命と財産を守るために、海岸の防潮堤のかさ上げや液状化対策など、津波対策の整備に取り組んでいます。
昨年11月から工事を進めている相良須々木海岸（東沢川北側）の防潮堤工事が、12月末で約60メートル完成。3月末までには、さらに40メートルが完成する予定です。
今後も引き続き、約80メートルの追加工事を予定しています。

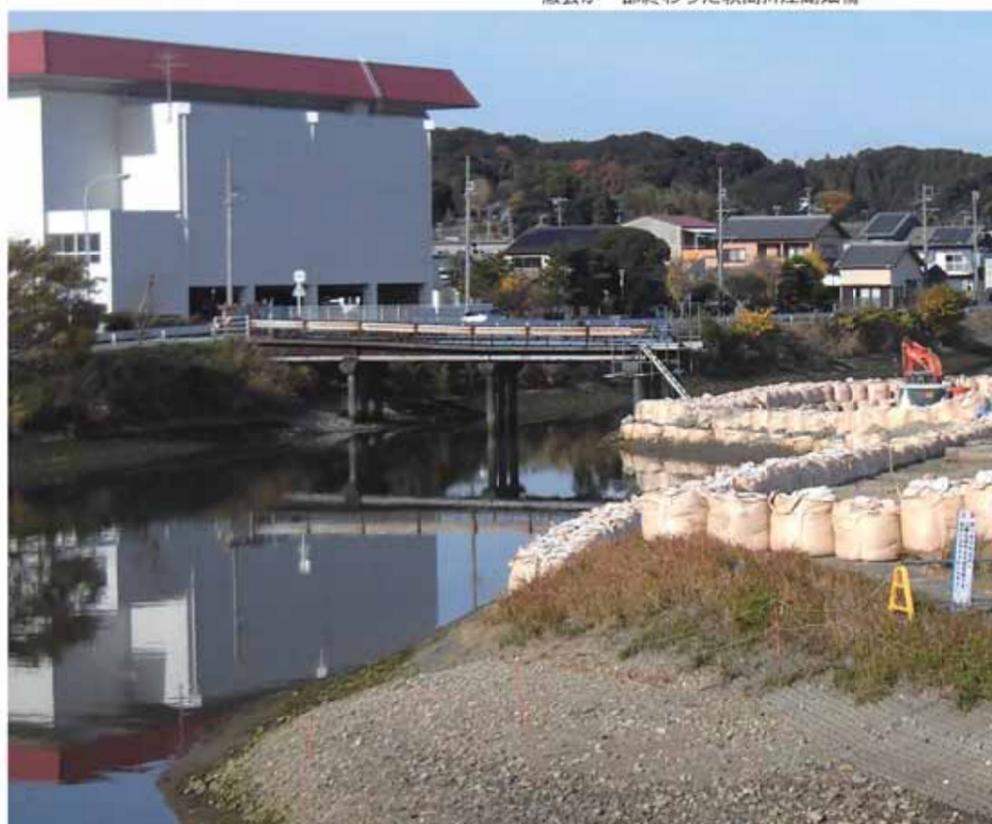
災害対策 工事完成に向け着々と

市内では、県による災害対策事業である「相良須々木海岸の津波対策工事」と「2級河川萩間川広域河川改修工事」が進められています。その工事の内容と現在の状況をお知らせします。

問い合わせ 建設管理課 八木 ☎32627

2級河川萩間川 広域河川改修工事

県では、豪雨による農地などへの冠水や家屋の浸水被害を軽減するため、河川の整備に取り組んでいます。
本年8月から2級河川萩間川の川幅を広くする広域河川改修工事を進めており、その中の江湖畑橋撤去工事が大江側で完了しました。今後、相良中学校側でも同じく工事を進めていきます。
橋の撤去が終了後、大江側護岸を湊橋から上流に向けて、河川の整備を行う予定です。



撤去が一部終わった萩間川江湖畑橋

今年度、市では光ファイバー網の未整備5地区（萩間・地頭方・牧之原・勝間田・坂部）について、平成28年8月から光ファイバー網の整備をしています。平成29年3月末からは、市内全域で高速通信サービスである光ブロードバンドが利用できます。
これにより、情報収集格差の解消、ICT（情報通信技術）活用による利便性の向上、企業・施設誘致や移住定住などの促進につながります。

問い合わせ 管理情報課 萩原 ☎32627

光ファイバー網
整備率 100% へ

★ 高速、高品質な通信回線でより快適に

例えばNTT西日本の光ブロードバンド「フレッツ光」の場合、最大通信速度がこれまでのADSLの47Mbps（メガビット毎秒）から、最大おおむね1Gbps（ギガビット毎秒）になります。
これにより、パソコンやスマホ、ゲーム機、テレビなどでの情報端末が、快適に楽しめます。
*例に挙げている最大通信速度は、技術規格上の最大値であり、実務速度ではありません。利用環境や状況などによっては、通信速度が遅くなる場合があります。



★ 無線LAN（Wi-Fi）を活用すれば利便性が向上

高速通信回線を利用し、併せて家の中で無線LAN（Wi-Fi）を活用すれば、パソコンやスマホ、ゲーム機、テレビなどでの情報端末の利便性が向上します。
*それぞれの端末機器に対応していることが必要です。ただし、利用環境や状況などにより、電波が届かない場合があります。また、通信環境などにより、速度低下や通信できない場合もあります。

ノートパソコン
リビングや書斎、寝室など、家中どこへでも持ち歩いて、好きな場所で高速インターネットが楽しめます。

スマホ・タブレット
キッチンで動画のレシピを見ながら料理が可能。できた料理を撮影して、ブログへのアップロードも素早くできます。

ゲーム
ゲーム機などでもインターネットにつながります。世界中の人たちとネットワークゲームが楽しめます。

テレビ
レコーダーに録画した番組を、他のテレビでも見られます。テレビの大画面でインターネットや動画などが楽しめます。

Wi-Fi